

北陸地方整備局入札監視委員会・事務局
資料配付

配付 平成30年10月29日
日時 本資料の配付をもって解禁

北陸地方整備局入札監視委員会第二部会第2回定例会議を開催しました — 審議概要を公表します —

北陸地方整備局入札監視委員会第二部会は、平成30年度第2回定例会議を平成30年9月19日に北陸地方整備局で開催しました。

平成30年4月から6月までの間に発注した工事、建設コンサルタント業務等、役務及び物品の製造等の中から委員が無作為に抽出した6件の事案について、競争参加資格の設定の理由及び経緯や競争入札に係る指名の理由及び経緯等について審議を行いました。

審議の概要について、別紙のとおりお知らせします。

入札監視委員会は、「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」において第三者の意見を適切に反映する方策を講ずることとされていることを踏まえ、公共工事の入札及び契約の過程並びに契約の内容の透明性を確保するために、地方整備局長の委嘱に基づき設置された学識経験等を有する者で構成する第三者機関であり、中立・公正な立場で客観的に入札及び契約についての審査等の事務を行います。委員会には第一部会と第二部会があり港湾空港関係は第二部会で審議されます。

同時発表記者クラブ

新潟県政記者クラブ 新潟県政記者クラブ
富山県政記者クラブ 石川県政記者クラブ
福井県政記者クラブ

問い合わせ先

北陸地方整備局入札監視委員会・事務局
電話 025-370-6650（経理調達課）
契約管理官 高橋 孝広
経理調達課長 山本 陽介

北陸地方整備局入札監視委員会（第二部会第2回定例会議） 審議概要

開催日及び場所		平成30年9月19日（水） 「北陸地方整備局」 （新潟市中央区美咲町1-1-1）	
委員		部会長 根岸 睦人（新潟大学准教授） 出席 部会長代理 鈴木 高志（弁護士） 出席 委員 西方 太地（公認会計士） 出席 部会委員現在数3名 出席3名	
審議対象期間		平成30年4月1日～平成30年6月30日	
抽出案件		総件数 6件	
建設 工事	一般競争入札方式 （WTO対象外）	3件 新潟港海岸（西海岸地区）飛砂防止柵撤去工事 伏木富山港（新湊地区）防波堤（西）復旧工事 白山船内LAN配線取替工事	（備考）
	建設 業コ 務ン 等サ ル タ ン ト	1件 一般競争入札方式 金沢港深淺測量	
	簡易公募型 競争入札方式	1件 敦賀港潮位調査	
	役 務 品 及 び	1件 一般競争入札方式 A重油（4～9月分）購入	
委員からの意見・質問、 それらに対する回答等		意見・質問	回 答
		別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による意見の具 申又は勧告の内容		なし	

意見・質問	回 答
<p>【入札・契約手続の運用状況等】</p> <p>〔入札方式別発注工事一覧表〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特になし <p>〔指名停止等の運用状況一覧表〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・（株）明生電気商会の指名停止事案について、詳しく説明してほしい。 <p>〔再度入札における一位不動状況〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特になし <p>〔低入札価格調査制度調査対象工事の発生状況〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特になし <p>〔談合情報等の状況〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特になし <p>【抽出案件】</p> <p>1 建設工事：空港等土木工事 一般競争入札方式（WTO対象外）</p> <p>「新潟港海岸（西海岸地区）飛砂防止柵撤去工事」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・NETISとは何か。 ・NETISの技術は、今回の一般的な柵の撤去工事においても使用されているのか。 ・工事会社は、基本的に新技術を使っているのか。 ・競争参加者が新技術を使用した際は、加点対象となるのか。 ・簡単な工事にも関わらず、入札者が1者しかいなかった理由は何か。 ・過去の同様の工事において、入札者は1、2者であったのか。また、同じ者が受注しているのか。併せて、1者の入札について今後の考えを聞きたい。 ・シミュレーション上において、参加可能者は何者いたのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・発注者である石川県は、警察が同社代表取締役を逮捕したことをもって入札参加者同士での談合の事実を把握し指名停止を行ったもので、事前に談合情報等は得ていなかったようです。 また、報道によると同社は、去年までの5年間に於いて当該業務を受注しており、再度の受注を図るため談合を持ちかけたとのことでした。 <ul style="list-style-type: none"> ・NETISとは、国土交通省において土木工事に有用な新しい技術を審査・登録し、積極的に工事に活用する取り組みのことで、登録された新技術を工事で使用する際は、総合評価において加点しています。 ・本工事においても、登録された新技術が活用されています。 ・使っています。 ・加点対象となります。 ・同時期に公告中の他の工事案件と比較し、参加を見送ったものと推察します。 ・過去同様の直近工事では、1～2者の入札で今回の工事と同じ者が受注していました。 また、同種工事の要件を参加者が増えるように設定していますが、引き続き入札要件の緩和を行っていきたいと考えています。 ・本工事では、98者の参加可能者を確認しております。

意見・質問	回 答
<p>・総合落札方式の加算点の内訳において、継続教育の取組状況とは何か。</p> <p>・今回の工事で作業船の自社保有の項目を総合評価の加点対象とした理由は何か。</p> <p>2 建設工事：港湾土木工事 一般競争入札方式（WTO対象外）</p> <p>「伏木富山港（新湊地区）防波堤（西）復旧工事」</p> <p>・直轄災害復旧の工事とする基準は何か。</p> <p>3 建設工事：通信設備工事 一般競争入札方式（WTO対象外）</p> <p>「白山船内LAN配線取替工事」</p> <p>・この工事については、一般的な電気通信工事であるが、入札者が1者となった理由は何か。</p> <p>・特に他の会社が、入札への参加を困難とする事情は認められなかったのか。</p> <p>・今後も定期的に配線の取替を必要とするのか。</p> <p>・総合評価における請負工事の成績評定点の配点で、65点未満は一律、マイナス5点の配点となっているが、他の点数と同様に傾斜配点とならないのか。 また、工事成績評定点が、65点未満の工事は出来上がりが相当ひどい工事なのか。</p> <p>・配置予定技術者は、マイナス点で評価することはないのか。</p> <p>・発注情報の公表方法や発注情報を事業者へ伝える工夫は、どのように行っているのか。</p>	<p>・継続教育の取組状況とは、土木学会などが主催する講習会を技術者が受講することで、技術者に技術情報の研鑽を行ってもらうとともに単位を付与する制度です。 入札時において配置予定技術者の受講状況を確認し、一定の単位を取得していた場合は総合評価で加点しています。</p> <p>・作業船の自社保有にかかる項目については、4月1日以降に公告する工事より、海上工事だけを対象とするように見直しを行っています。 本工事については、2月21日に公告していることから加点対象となっています。</p> <p>・直轄災害復旧事業の対象工事については、国が整備した施設で港湾管理者に管理を委託する前の施設、又は国が整備し港湾管理者が管理している第一線防波堤などの重要な施設であり、国が災害復旧工事を行うことについて港湾管理者との協議が調ったものが、その対象になります。</p> <p>・本工事は、白山の接岸中のみで行うという作業上の制約や技術者の手持ち工事量などの各社の事情により、入札者が1者になったと推測しております。</p> <p>・公告前のシミュレーションでは、参加可能者を71者確認していることから、競争性は確保出来ているととらえています。</p> <p>・平成14年の建造時に設置した配線で、今回初めて老朽化により取替を行うもので、定期的に行うものではなく、今後の老朽化を確認して取替します。</p> <p>・工事成績評定点の平均点が、65点以上であれば、一定の品質が確保出来る会社であると考えますが、工事成績評定点が65点未満の場合は一定の品質を確保出来ない可能性が高いと考えて、総合評価においてマイナス5点とすることとしています。</p> <p>・技術者は、マイナス点での評価を行いません。</p> <p>・北陸地方整備局では、発注情報を各四半期毎に当局的ホームページや全ての地方整備局の発注情報を</p>

意見・質問	回 答
<p>・電気通信工事業者は、そういったホームページはあまり見ないのではないかと。</p> <p>4 建設コンサルタント等：測量・調査 一般競争入札方式</p> <p>「金沢港深淺測量」</p> <p>・応札額が調査基準価格に近似している理由は何か。 また、海浜安定効果検証業務には、深淺測量は含まれていたのか。</p> <p>5 建設コンサルタント等：測量・調査 簡易公募型競争入札方式</p> <p>「敦賀港潮位調査」</p> <p>・指名競争入札において、概ね10者とする基準はあるのか。</p> <p>・通常指名は、当局が10者程度選んで指名しているのか。</p> <p>6 役務及び物品：役務の提供 一般競争入札方式（WTO）</p> <p>「A重油（4～9月分）購入」</p> <p>・重油は、随意契約で購入しても良いのではないかと。</p> <p>・油の価格は変動するが、経済面に対してどのように考えているのか。</p> <p>・「白山」への給油は、陸上から直接給油することが出来ないのか。</p>	<p>集約したホームページ等でお知らせしています。 また、発注情報に変更があった場合には、毎月5日頃に追加等のお知らせを行っています。</p> <p>・国及び地方公共団体の公共事業発注情報を集約したホームページでも公表しており、又当局管内の公共事業関係専門紙にも発注及び入札公告情報を個別にお知らせしていますので、電気通信工事業者もご覧頂いていると考えています。</p> <p>・近似する理由は、積算基準、労務単価及び調査基準価格の計算方法などを公表している情報を用いて業務額を算定することで、入札額及び調査基準価格を算定することが可能であるためです。 また、海浜安定効果検証業務には、深淺測量が含まれていました。</p> <p>・指名者数は、法令に基づくものです。</p> <p>・通常指名では、当局で業務実績を持つ者を抽出し、その中から10者程度選定して指名しています。</p> <p>・平成18年度までは予算決算及び会計令に基づき、事業協同組合の保護育成のためとして、新潟県石油業協同組合と随意契約により重油を購入していました。 しかしながら、国の機関における随意契約に関する事務の適正化に伴い、平成19年度からは一般競争による入札を行っています。</p> <p>・社会情勢等に伴い重油価格が増減した場合、契約単価について受注者と協議をし変更しております。 よって、当局としてはその時々々の市場にあった価格での購入が出来ていると考えています。</p> <p>・陸上からの給油も可能ですが、1回あたりの給油量が多くタンクローリーを複数台用意する必要があるので、船への給油はバージ船による給油方法</p>

別紙 委員からの意見・質問、それに対する回答書（第二部会第2回定例会議）

意見・質問	回 答
	が一般的となっています。 なお、小型船であれば、陸上からタンクローリーによる給油を行う場合があります。

審 議 案 件 詳 細

【工事】

入札方式	工 事 名	工事種別	競争参加資格を 確認した者の数	入札者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (千円)	落札率 (%)
一般競争入札方式 (WTO以外)	新潟港海岸(西海岸地区)飛砂 防止柵撤去工事	空港等土木工事	1	1	H30.4.10	タカラ工業(株)	19,440	99.26%
一般競争入札方式 (WTO以外)	伏木富山港(新湊地区)防波堤 (西)復旧工事	港湾土木工事	2	1者 外1者無効	H30.4.25	谷内工業(株)	112,644	92.18%
一般競争入札方式 (WTO以外)	白山船内LAN配線取替工事	通信設備工事	1	1	H30.6.19	クシヤ(株)	3,456	94.31%

【建設コンサルタント業務等】

入札方式	業 務 名	業種種別	競争参加資格を 確認した者の数	入札者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (千円)	落札率 (%)
一般競争入札方式	金沢港深淺測量	測量・調査	6	6	H30.5.30	玉野総合コンサルタント(株)	10,832	79.32%

入札方式	業 務 名	業種種別	手続への参加資格 及び業務実施上の 条件を満たす参加 表明書の提出者数	入札者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (千円)	落札率 (%)
簡易公募型 競争入札方式	敦賀港潮位調査	測量・調査	3	3	H30.4.11	三洋テクノマリン(株)	2,716	77.01%

【物品・役務等】

入札方式	業 務 名	業務分類	競争参加資格を 確認した者の数	入札者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (千円)	落札率 (%)
一般競争入札方式	A重油(4~9月分)購入	物品の販売	1	1	H30.4.5	新潟県石油業協同組合	92	100.00%